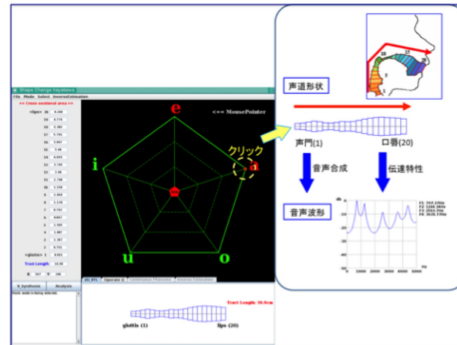


准教授・緒方 公一

大学院先端科学研究部 工学系 情報電気工学科

▶ 研究内容



概要 声道形状を利用した音声合成において マウスのワンクリックで声道音響管の生成が可能なシステムの開発を行っています。

背景 声道形状を利用した音声合成手法では 声道音響管の形やその形状変化を表現することで融通性のある音声合成が期待できますが 声道音響管を構成する円柱状の微小音響管の断面積や声道の長さなどの多数のパラメータを設定する必要があります。これらの多数のパラメータを一度に設定でき 異なる母音に対する声道形状も同様の枠組みで取り扱える方法を見いだせば 効率的に声道形状およびその変化を操ることが期待できます。本研究では コンピュータのマウスのワンクリックで声道音響管の生成が可能で マウス位置の変化で連続的な声道形状変化を表現できる声道音響管マッピングインタフェースを実現しています。

▶ 参考資料

緒方公一 山下健太郎 “ワンクリック声道音響管マッピングインタフェースとその信号変換への応用,” 電子情報通信学会論文誌 第J96-A巻 第8号 pp.529-540,2013年8月.

▶ キーワード

音声合成 声道 インタフェース マッピング Speech synthesis Vocal tract Interface Mapping